



報道関係者各位

2018年7月25日
青森県立保健大学

地域定着枠の新設を含めた2021年度青森県立保健大学入学者選抜に係る変更について（予告）

I. 概要

本学では、2021年度入試（2020年度実施）における大学入学者選抜改革に合わせて、看護学科に地域定着枠を新設するほか、入試区分、募集人員、選抜方法等についても変更する（別添資料1のとおり）。

II. 地域定着枠(キャリア形成支援枠)について

(1) 新設の背景

- ① 本学看護学科における平成29年度の県内就職率は27.0%で過去最低であり、その要因は、入学生の約半数を占めている県内出身者の県内就職率が44.8%と低迷していることにある。
- ② 平成29年7月12日に青森県総合計画審議会から青森県知事に対し、「看護師等の確保については、県立保健大学における卒業後の県内就職を要件とした県内出身入学者枠創設の検討」が提言されている。
- ③ 県内出身者の県内就職率が低迷している理由について、平成28年度末に行ったアンケート調査[※]によれば、故郷を出ていく人は、「給料が高い」ことよりも「キャリアアップ支援体制が充実していること」を重要視していることが判明している（別添資料2参照）。

※ キャリア・生活指向と就業先選択に関するアンケート調査（青森県内5大学等の最終年次学生789人を対象に実施）

- ④ したがって、県内出身者の県内就職率向上のためには、県内でキャリアが得られるよう、しっかりと支援できる体制を構築していくことが必要である。

(2) 募集開始時期・募集人員について

2021年度入試（2020年度実施）から、看護学科に新設し、募集人員は5名とする。

(3) 地域定着枠(キャリア形成支援枠)の概要

本学看護学科卒業生が、本県の高齢化の一層の進展により必要とされる医療提供体制を見据え、中核病院（急性期）、中小病院（回復期）、診療所等（慢性期・在宅医療）を一定期間ローテーション勤務することを通じ、看護職者としての総合力を修得し、キャリア形成できるよう本学と地域が連携してサポートし、もって地域で活躍・定着する看護職者の育成・確保を図る。

なお、一定期間については、看護職者としての総合力の修得、キャリア形成に要する期間とし、概ね5年間～9年間を目安とするが、具体的な期間については、大学、地域の中核病院等及び学生本人が協議・調整して決定する。

問い合わせ*****
青森県立保健大学
〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1
TEL:017-765-2144
担当：事務局 教務学生課 入試担当
